

# グローバル・サブスクリプション・ サービス関連株式ファンド (愛称：サブスク)

## 運用報告書(全体版) 第5期

(決算日 2024年7月22日)

(作成対象期間 2024年1月23日～2024年7月22日)

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式		
信託期間	2022年1月21日～2027年1月20日		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンドの受益証券	
	グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド	日本を含む世界の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式等（DR（預託証券）および不動産投資信託証券を含みます。）	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率		無制限
	ベビーファンドの株式実質組入上限比率		
	マザーファンドの株式組入上限比率		
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、日本を含む世界の株式等の中から、サブスクリプション型ビジネスを行なう企業の株式等に投資し、信託財産の成長をめざします。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先（コールセンター）  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00～17:00)  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			MSCI AC World Index (税引後配当込み、円換算)		株式組入 比率	株式先物 比率	投資証券 組入比率	純資産 総額
	(分配)	税込 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
1 期末(2022年 7 月20日)	円 10,325	円 150	% 4.8	10,347	% 3.5	% 98.4	% —	% —	百万円 3,175
2 期末(2023年 1 月20日)	9,520	0	△ 7.8	9,956	△ 3.8	98.4	—	—	2,783
3 期末(2023年 7 月20日)	11,037	350	19.6	12,210	22.6	97.7	—	—	2,048
4 期末(2024年 1 月22日)	11,232	1,200	12.6	13,464	10.3	97.7	—	—	1,375
5 期末(2024年 7 月22日)	11,715	600	9.6	16,171	20.1	95.4	—	1.7	1,220

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) MSCI AC World Index (税引後配当込み、円換算) は、MSCI Inc. (「MSCI」) の承諾を得て、MSCI AC World Index (税引後配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI AC World Index (税引後配当込み、米ドルベース) は、MSCI が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI に帰属します。またMSCI は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCI によって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCI は本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。[<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>]

(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

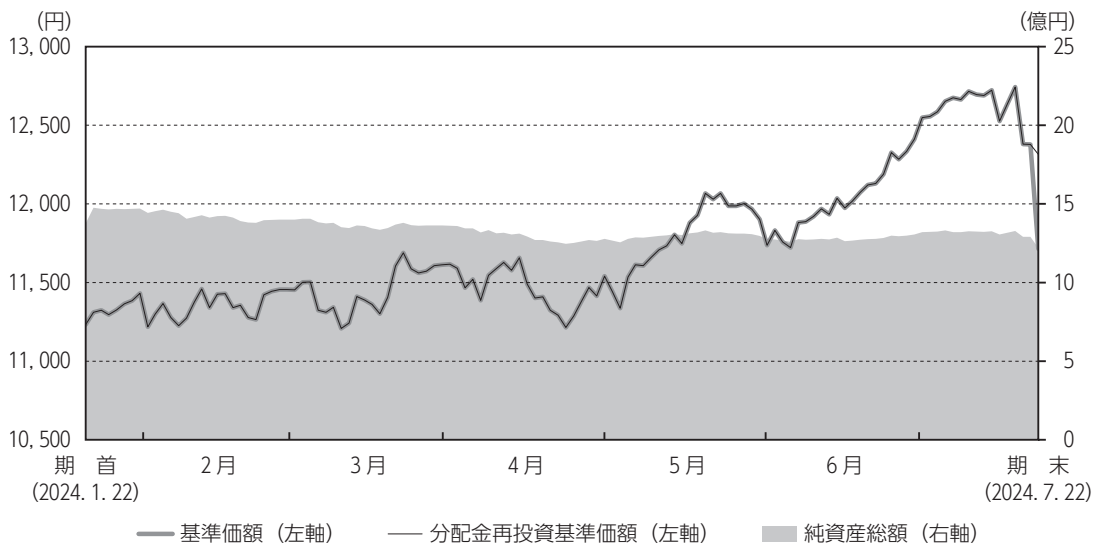
(注 5) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注 6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### 基準価額・騰落率

期首：11,232円

期末：11,715円（分配金600円）

騰落率：9.6%（分配金込み）

#### 基準価額の主な変動要因

世界株式市況が上昇したことや、為替相場において対米ドル主導で円安が進行したことから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式ファンド

年 月 日	基準価額		MSCI AC World Index (税引後配当込み、円換算) (参考指数)		株式組入 比率	株式先物 比率	投資証券 組入比率
	円	騰落率	騰落率	騰落率			
(期首)2024年 1月22日	11,232	—	13,464	—	97.7	—	—
1月末	11,432	1.8	13,654	1.4	96.4	—	—
2月末	11,455	2.0	14,345	6.5	97.5	—	—
3月末	11,613	3.4	14,924	10.8	98.1	—	—
4月末	11,540	2.7	15,138	12.4	97.7	—	—
5月末	11,736	4.5	15,466	14.9	97.8	—	—
6月末	12,548	11.7	16,374	21.6	97.3	—	1.2
(期末)2024年 7月22日	12,315	9.6	16,171	20.1	95.4	—	1.7

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2024. 1. 23 ~ 2024. 7. 22)

### ■世界株式市況

世界株式市況は上昇しました。

世界株式市況は、当作成期首から2024年3月末にかけて、欧米のインフレ率の低下傾向が継続したことやAI（人工知能）関連企業が良好な決算を発表したこと、米国製造業の景況感が改善したことなどが好感され、上昇しました。4月に入ると、想定ほどインフレ率が低下せず米国の利下げ開始が後ずれするとの見方が強まり、反落しました。しかし4月下旬以降は、AI関連企業の良好な決算結果が好感されたことや米国の利下げ期待が高まったことに加えて、フランス総選挙を巡る不安が一服したことなどを背景に、当作成期末にかけて上昇基調で推移しました。

### ■為替相場

米ドルは対円で上昇（円安）しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より、米国金利の上昇や日銀による金融緩和政策の維持などを背景に、円安米ドル高となりました。2024年3月には、日銀がマイナス金利の解除など金融緩和措置の削減を発表したものの、他国・地域に比べて緩和的な環境が続く見通しなどから、7月上旬まで円安米ドル高が継続しました。当作成期末にかけては、過度な円安米ドル高進行に対し政府・日銀が為替介入を行ったことや、米国金利が大幅に低下したこと、日銀が緩和的な金融政策を修正するとの観測が高まったことなどから、円高米ドル安が進行しました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

「グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド」の受益証券を通じて、世界の株式等に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行います。

### ■グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、テーマティクス・アセット・マネジメントから助言を受けます。

サブスクリプション型ビジネスを行う企業については、引き続き堅調な成長が期待できると考えています。サブスクリプション市場は、消費者の購買行動の変化や技術革新を背景に拡大していることに加え、継続課金型のビジネスモデルであるため将来の収益見通しが立てやすいことや、競争優位性があるためインフレの影響を受けづらいことなどが追い風になると考えています。

サブスクリプションの利用者数および1人当りの月額利用料は、ともに増加傾向にあり、今後もサブスクリプションは消費者と企業のWin-Winの関係を長期的に実現、拡大させる成長テーマです。当ファンドの運用にあたっては、引き続き、サブスクリプション市場の中で競争優位性を有し、中長期的に高い成長が見込まれる銘柄を選別し、ポートフォリオの構築を行っていく方針です。

## ポートフォリオについて

(2024. 1. 23 ~ 2024. 7. 22)

### 当ファンド

「グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド」の受益証券に投資し、組入比率は高位を維持しました。

### グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド

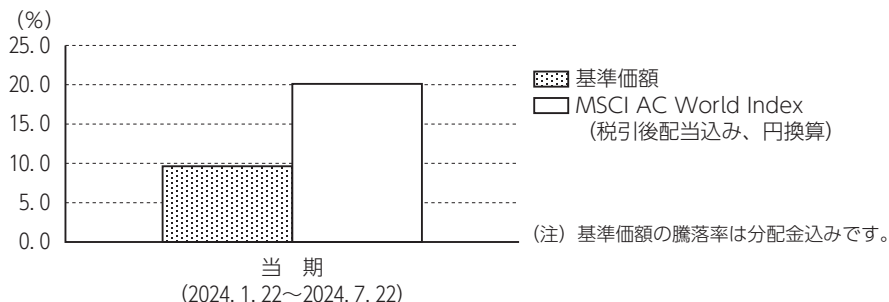
当ファンドは、消費者の購買行動の変化や技術革新を背景に急速に普及し始めている「サブスクリプション型ビジネス」に注目し、サブスクリプション型ビジネスが企業収益の増加に大きく寄与すると見込まれる企業に投資を行います。また、外貨建資産の運用にあたって、テーマティクス・アセット・マネジメントから助言を受けております。

株式組入比率は高位を維持しました。銘柄選定にあたって、テーマティクス・アセット・マネジメントは、サブスクリプション市場の中で競争優位性を有し、中長期的に高い成長が見込まれる銘柄に選別投資を行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2024年1月23日 ～2024年7月22日	
<b>当期分配金（税込み）</b>	<b>(円)</b>	<b>600</b>
対基準価額比率	(%)	4.87
当期の収益	(円)	600
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	1,714

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

### 収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 41.68円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓ 1,040.69
(c) 収益調整金	252.06
(d) 分配準備積立金	980.25
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	2,314.71
(f) 分配金	600.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	1,714.71

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

「グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド」の受益証券を通じて、世界の株式等に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行います。

### ■グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、テーマティクス・アセット・マネジメントから助言を受けます。

サブスクリプション型ビジネスを行う企業については、引き続き堅調な成長が期待できると考えています。サブスクリプション市場は、消費者の購買行動の変化や技術革新を背景に拡大していることに加え、継続課金型のビジネスモデルであるため将来の収益見通しが立てやすいことや、競争優位性があるためインフレの影響を受けづらいことなどが追い風になると考えています。

サブスクリプションの利用者数および1人当りの月額利用料は、ともに増加傾向にあり、今後もサブスクリプションは消費者と企業のWin-Winの関係を長期的に実現、拡大させる成長テーマです。当ファンドの運用にあたっては、引き続き、サブスクリプション市場の中で競争優位性を有し、中長期的に高い成長が見込まれる銘柄を選別し、ポートフォリオの構築を行っていく方針です。



## 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2024. 1. 23~2024. 7. 22)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	107円	0.913%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は11,726円です。
(投 信 会 社)	(61)	(0.520)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(45)	(0.383)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.011)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	5	0.046	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(5)	(0.046)	
(投 資 証 券)	(0)	(0.000)	
有 価 証 券 取 引 税	1	0.005	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(1)	(0.005)	
そ の 他 費 用	4	0.031	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.027)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	117	0.995	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

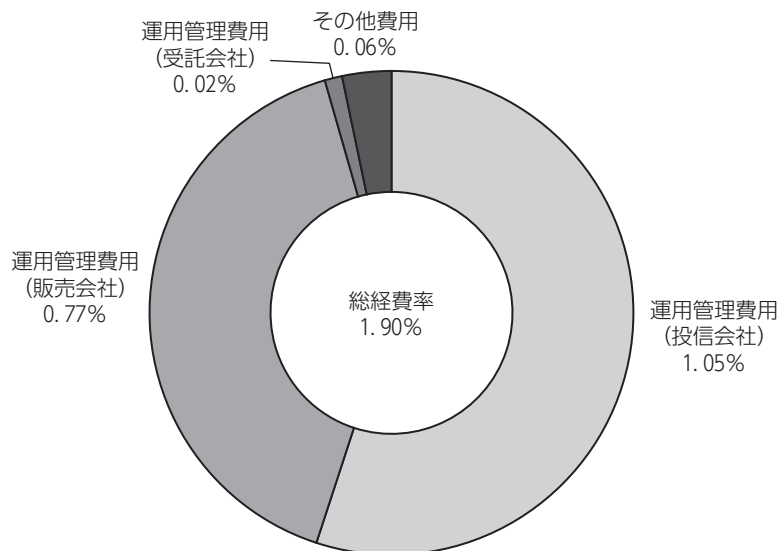
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.90%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2024年1月23日から2024年7月22日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数 千口	金 額 千円	□ 数 千口	金 額 千円
グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド	65,818	90,000	274,678	390,750

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2024年1月23日から2024年7月22日まで)

項 目	当 期
	グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	814,265千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,317,045千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.61

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2024年1月23日から2024年7月22日まで)

決 算 期	当 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
株式	百万円 251	百万円 —	% —	百万円 562	百万円 6	% 1.1
投資証券	20	—	—	—	—	—
為替予約	218	—	—	506	—	—
コール・ローン	1,773	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合100.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

(2024年1月23日から2024年7月22日まで)

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	626千円
うち利害関係人への支払額 (B)	7千円
(B) / (A)	1.2%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券株式会社です。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数 千口	□ 数 千口	評 価 額 千円
グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド	1,007,702	798,841	1,198,262

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年7月22日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額 千円	比 率 %
グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド	1,198,262	92.5
コール・ローン等、その他	97,429	7.5
投資信託財産総額	1,295,692	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、7月22日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=157.54円、1イギリス・ポンド=203.67円、100インドネシア・ルピア=0.98円、1ブラジル・レアル=28.13円、1ユーロ=171.62円です。

(注3) グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(1,161,069千円)の投資信託財産総額(1,283,252千円)に対する比率は、90.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年7月22日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>1,295,692,106円</b>
コール・ローン等	12,429,297
グローバル・サブスクリプション・サービス 関連株式マザーファンド（評価額）	1,198,262,809
未収入金	85,000,000
<b>(B) 負債</b>	<b>74,769,043</b>
未払収益分配金	62,532,814
未払信託報酬	12,199,785
その他未払費用	36,444
<b>(C) 純資産総額（A－B）</b>	<b>1,220,923,063</b>
元本	1,042,213,580
次期繰越損益金	178,709,483
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>1,042,213,580口</b>
1万口当り基準価額（C/D）	11,715円

\* 期首における元本額は1,224,438,765円、当作成期間中における追加設定元本額は81,883,209円、同解約元本額は264,108,394円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は11,715円です。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	4,344,717円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	108,463,113
(c) 収益調整金	26,270,536
(d) 分配準備積立金	102,163,931
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）	241,242,297
(f) 分配金	62,532,814
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）	178,709,483
(h) 受益権総口数	1,042,213,580口

■損益の状況

当期 自 2024年1月23日 至 2024年7月22日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>1,926円</b>
受取利息	2,019
支払利息	△ 93
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>125,042,133</b>
売買益	133,174,575
売買損	△ 8,132,442
<b>(C) 信託報酬等</b>	<b>△ 12,236,229</b>
<b>(D) 当期損益金（A + B + C）</b>	<b>112,807,830</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>102,163,931</b>
<b>(F) 追加信託差損益金</b>	<b>26,270,536</b>
（配当等相当額）	（ 10,826,960）
（売買損益相当額）	（ 15,443,576）
<b>(G) 合計（D + E + F）</b>	<b>241,242,297</b>
<b>(H) 収益分配金</b>	<b>△ 62,532,814</b>
<b>次期繰越損益金（G + H）</b>	<b>178,709,483</b>
追加信託差損益金	26,270,536
（配当等相当額）	（ 10,826,960）
（売買損益相当額）	（ 15,443,576）
分配準備積立金	152,438,947

（注1） 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

（注2） 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

（注3） 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金 (税 込 み)	600円

- 〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

# グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド

## 運用報告書 第5期（決算日 2024年7月22日）

（作成対象期間 2024年1月23日～2024年7月22日）

グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

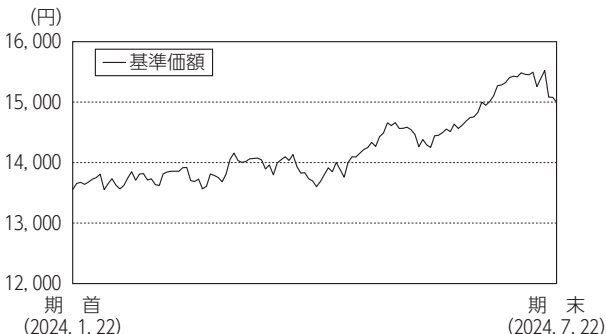
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	日本を含む世界の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みません。）の株式等（DR（預託証券）および不動産投資信託証券を含みます。）
株式組入制限	無制限

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		MSCI AC World Index (税引後配当込み、円換算)		株式組入比率	株式先物比率	投資証券組入比率
	円	騰落率	騰落率	騰落率	%	%	%
(期首) 2024年1月22日	13,554	—	13,464	—	98.4	—	—
1月末	13,809	1.9	13,654	1.4	96.4	—	—
2月末	13,857	2.2	14,345	6.5	97.5	—	—
3月末	14,069	3.8	14,924	10.8	98.2	—	—
4月末	14,004	3.3	15,138	12.4	97.8	—	—
5月末	14,264	5.2	15,466	14.9	97.8	—	—
6月末	15,272	12.7	16,374	21.6	97.2	—	1.2
(期末) 2024年7月22日	15,000	10.7	16,171	20.1	97.2	—	1.8

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) MSCI AC World Index (税引後配当込み、円換算) は、MSCI Inc. (「MSCI」) の承諾を得て、MSCI AC World Index (税引後配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI AC World Index (税引後配当込み、米ドルベース) は、MSCI が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI に帰属します。またMSCI は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCI によって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCI は本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。[https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html]
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：13,554円 期末：15,000円 騰落率：10.7%

【基準価額の主な変動要因】

世界株式市況が上昇したことや、為替相場において対米ドル主導で円安が進行したことから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○世界株式市況

世界株式市況は上昇しました。

世界株式市況は、当作成期首から2024年3月末にかけて、欧米のインフレ率の低下傾向が継続したことやAI（人工知能）関連企業が良好な決算を発表したこと、米国製造業の景況感が改善したことなどが好感され、上昇しました。4月に入ると、想定ほどインフレ率が低下せず米国の利下げ開始が後ずれすることの見方が強まり、反落しました。しかし4月下旬以降は、AI関連企業の良好な決算結果が好感されたことや米国の利下げ期待が高まったことに加えて、フランス総選挙を巡る不安が一服したことなどを背景に、当作成期末にかけて上昇基調で推移しました。

○為替相場

米ドルは対円で上昇（円安）しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より、米国金利の上昇や日銀による金融緩和政策の維持などを背景に、円安米ドル高となりました。2024年3月には、日銀がマイナス金利の解除など金融緩和措置の削減を発表したものの、他国・地域に比べて緩和的な環境が続く見通しなどから、7月上旬まで円安米ドル高が継続しました。当作成期末にかけては、過度な円安米ドル高進行に対し政府・日銀が為替介入を行ったことや、米国金利が大幅に低下したこと、日銀が緩和的な金融政策を修正するとの観測が高まったことなどから、円高米ドル安が進行しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、テーマティクス・アセット・マネジメントから助言を受けます。

サブスクリプション型ビジネスを行う企業については、引き続き堅調な成長が期待できると考えています。サブスクリプション市場は、消費者の購買行動の変化や技術革新を背景に拡大していることに加え、継続課金型のビジネスモデルであるため将来の収益見通しが立てやすいことや、競争優位性があるためインフレの影響を受けづらいことなどが追い風になると考えています。

サブスクリプションの利用者数および1人当りの月額利用料は、ともに増加傾向にあり、今後もサブスクリプションは消費者と企業のWin-Winの関係を長期的に実現、拡大させる成長テーマです。当ファンドの運用にあたっては、引き続き、サブスクリプション市場の中で競争優位性を有し、中長期的に高い成長が見込まれる銘柄を選別し、ポートフォリオの構築を行っていく方針です。

◆ポートフォリオについて

当ファンドは、消費者の購買行動の変化や技術革新を背景に急速に普及し始めている「サブスクリプション型ビジネス」に注目し、サブスクリプション型ビジネスが企業収益の増加に大きく寄与すると見込まれる企業に投資を行います。また、外貨建資産の運用にあたって、テーマティクス・アセット・マネジメントから助言を受けております。

株式組入比率は高位を維持しました。銘柄選定にあたって、テーマティクス・アセット・マネジメントは、サブスクリプション市場の中で競争優位性を有し、中長期的に高い成長が見込まれる銘柄に選別投資を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

# グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド

## 《今後の運用方針》

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、テーマティクス・アセット・マネジメントから助言を受けます。

サブスクリプション型ビジネスを行う企業については、引き続き堅調な成長が期待できると考えています。サブスクリプション市場は、消費者の購買行動の変化や技術革新を背景に拡大していることに加え、継続課金型のビジネスモデルであるため将来の収益見通しが立てやすいことや、競争優位性があるためインフレの影響を受けづらいことなどが追い風になると考えています。

サブスクリプションの利用者数および1人当りの月額利用料は、ともに増加傾向にあり、今後もサブスクリプションは消費者と企業のWin-Winの関係を長期的に実現、拡大させる成長テーマです。当ファンドの運用にあたっては、引き続き、サブスクリプション市場の中で競争優位性を有し、中長期的に高い成長が見込まれる銘柄を選別し、ポートフォリオの構築を行っていく方針です。

## ■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (株式)	7円 (7)
(投資証券)	(0)
有価証券取引税 (株式)	1 (1)
その他費用 (保管費用)	4 (4)
(その他)	(0)
合計	11

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

## (2) 投資証券

(2024年1月23日から2024年7月22日まで)

銘柄	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
外国 アメリカ EQUINIX INC	千口 0.17	千アメリカ・ドル 129	千口 —	千アメリカ・ドル —

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

## ■売買および取引の状況

### (1) 株式

(2024年1月23日から2024年7月22日まで)

国	銘柄	買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
国内		千株 (—)	千円 (—)	千株 0.4	千円 6,042
外国	アメリカ	百株 152.05 (—)	千アメリカ・ドル 1,323 (—)	百株 345.6	千アメリカ・ドル 2,984
	イギリス	百株 5.2 (—)	千イギリス・ポンド 24 (—)	百株 45.5	千イギリス・ポンド 85
	インドネシア	百株 4,300 (—)	千インドネシア・ルピア 1,266,452 (—)	百株 4,455	千インドネシア・ルピア 1,719,133
	ブラジル	百株 280 (—)	千ブラジル・レアル 671 (—)	百株 30	千ブラジル・レアル 79
	ユーロ (オランダ)	百株 13.5 (—)	千ユーロ 58 (—)	百株 78.4	千ユーロ 300
	ユーロ (ドイツ)	百株 2 (—)	千ユーロ 13 (—)	百株 5	千ユーロ 35
ユーロ (ユーロ通貨計)	百株 15.5 (—)	千ユーロ 72 (—)	百株 83.4	千ユーロ 335	

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ( )内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。



■主要な売買銘柄  
株 式

(2024年1月23日から2024年7月22日まで)

当 期				期 末			
買 付		付		売 付		付	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
CADENCE DESIGN SYS INC (アメリカ)	0.51	24,027	47,113	COSTCO WHOLESALE CORP (アメリカ)	0.28	35,242	125,864
SMARTFIT ESCOLA DE GINASTICA E DAN (ブラジル)	28	20,162	720	POWERSCHOOL HOLDINGS INC CLASS A (アメリカ)	8.5	29,955	3,524
GARTNER INC (アメリカ)	0.29	19,860	68,484	ESSENTIAL UTILITIES INC (アメリカ)	5.09	26,771	5,259
POWERSCHOOL HOLDINGS INC CLASS A (アメリカ)	4.4	13,878	3,154	VAIL RESORTS INC (アメリカ)	0.83	24,703	29,763
ADOBE INC (アメリカ)	0.17	13,105	77,091	SIGNIFY NV (オランダ)	5.7	24,134	4,234
FRONTIER COMMUNICATIONS PARENT INC (アメリカ)	3.65	13,059	3,578	HUBSPOT INC (アメリカ)	0.22	21,568	98,038
TELKOM INDONESIA PERSERO TBK (インドネシア)	430	12,537	29	T-MOBILE US INC (アメリカ)	0.75	20,018	26,691
GODADDY INC - CLASS A (アメリカ)	0.62	10,873	17,537	WOLTERS KLUWER (オランダ)	0.83	19,885	23,958
S&P GLOBAL INC (アメリカ)	0.145	9,614	66,306	PLANET FITNESS INC - CL A (アメリカ)	1.83	18,575	10,150
MSCI INC (アメリカ)	0.1	8,207	82,075	CHARTER COMMUNICATIONS INC-A (アメリカ)	0.41	17,196	41,943

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内株式

銘 柄	期 首	当 期 末		
	株 数	株 数	評 価 額	
	千株	千株	千円	
電気機器 (100.0%) ソニーグループ	2.5	2.1	30,366	
	千株	千株	千円	
合 計	株 数、金 額	2.5	2.1	30,366
	銘柄数 < 比率 >	1 銘柄	1 銘柄	< 2.5% >

(注1) 銘柄欄の( )内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国株式

銘 柄	期 首	当 期	期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
(アメリカ)					
PALO ALTO NETWORKS INC	3.6	4.8	158	25,021	情報技術
ADOBE INC	4.8	4.9	269	42,534	情報技術
VERIZON COMMUNICATIONS INC	44	38.5	160	25,243	コミュニケーション・サービス
CADENCE DESIGN SYS INC	—	5.1	142	22,492	情報技術
ESSENTIAL UTILITIES INC	46.5	—	—	—	公益事業
MSCI INC	5.5	5.2	257	40,623	金融
GARTNER INC	—	2.9	132	20,949	情報技術

グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド

銘柄	株数	当 株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額 千アメリカ・ドル	邦貨換算金額 千円		
NASDAQ INC	百株 51	百株 41.3	258	40,671	金融	
VAIL RESORTS INC	8.3	—	—	—	一般消費財・サービス	
FACTSET RESEARCH SYSTEMS INC	5.2	2.9	123	19,385	金融	
COSTCO WHOLESALE CORP	4.9	2.8	234	36,970	生活必需品	
COSTAR GROUP INC	38.2	34.3	255	40,202	不動産	
DEXCOM INC	12.9	13.4	149	23,571	ヘルスケア	
T-MOBILE US INC	18.8	13.6	247	39,005	コミュニケーション・サービス	
AMAZON.COM INC	8.5	7.7	141	22,214	一般消費財・サービス	
HEALTHEQUITY INC	24.6	20	146	23,120	ヘルスケア	
S&P GLOBAL INC	6.3	6.15	295	46,490	金融	
ATLISSIAN CORP PLC-CLASS A	10.2	10.2	180	28,361	情報技術	
GODADDY INC - CLASS A	16.5	17.1	248	39,113	情報技術	
WIX.COM LTD	11.2	6.8	111	17,493	情報技術	
PAYCOM SOFTWARE INC	4.9	—	—	—	資本財・サービス	
HUBSPOT INC	5.8	4.4	211	33,259	情報技術	
MATCH GROUP INC	27.8	—	—	—	コミュニケーション・サービス	
ALARM.COM HOLDINGS INC	31	22.7	152	24,035	情報技術	
PLANET FITNESS INC - CL A	35.2	19.8	151	23,862	一般消費財・サービス	
CHARTER COMMUNICATIONS INC-A	3.6	—	—	—	コミュニケーション・サービス	
WALT DISNEY CO/THE	11	10.1	96	15,233	コミュニケーション・サービス	
DESCARTES SYSTEMS GROUP INC	25	20.2	200	31,635	情報技術	
SOHO HOUSE AND CO INC CLASS A	151	151	86	13,583	一般消費財・サービス	
POWERSCHOOL HOLDINGS INC CLASS A	41	—	—	—	情報技術	
NETFLIX INC	3.9	2.3	145	22,948	コミュニケーション・サービス	
BJS WHOLESALE CLUB HOLDINGS INC	28	20.8	185	29,249	生活必需品	
ORACLE CORP	14.3	10.4	144	22,701	情報技術	
NEW YORK TIMES CO-A	38.8	35.7	187	29,465	コミュニケーション・サービス	
FRONTIER COMMUNICATIONS PARENT INC	63	79.2	211	33,351	コミュニケーション・サービス	
MICROSOFT CORP	7	5.5	240	37,874	情報技術	
INTUIT INC	5.7	4.7	299	47,133	情報技術	
アメリカ・ドル通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	818 35銘柄	624.45 31銘柄	5,825	917,801 <76.6%>	
(イギリス)		百株	百株	千イギリス・ポンド	千円	
AUTO TRADER GROUP PLC	247	213	170	34,800	コミュニケーション・サービス	
RELX PLC	51.3	47.2	163	33,357	資本財・サービス	
LONDON STOCK EXCHANGE GROUP	17.6	15.4	145	29,552	金融	
イギリス・ポンド通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	315.9 3銘柄	275.6 3銘柄	479	97,710 <8.2%>	
(インドネシア)		百株	百株	千インドネシア・ルピア	千円	
TELKOM INDONESIA PERSERO TBK	4,455	4,300	1,350,200	13,231	コミュニケーション・サービス	
インドネシア・ルピア通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	4,455 1銘柄	4,300 1銘柄	1,350,200	13,231 <1.1%>	

グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド

銘	柄	期 首	当	期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(ブラジル) SMARTFIT ESCOLA DE GINASTICA E DAN		百株 —	百株 250	千ブラジル・レアル 559	千円 15,725	一般消費財・サービス
ブラジル・レアル通貨計	株 数、金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	—	250 1 銘柄	559	15,725 <1.3%>	
ユーロ (オランダ) BASIC-FIT NV WOLTERS KLUWER SIGNIFY NV		百株 64.5 22.4 57	百株 62.9 16.1 —	千ユーロ 135 242 —	千円 23,230 41,598 —	一般消費財・サービス 資本財・サービス 資本財・サービス
国 小 計	株 数、金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	143.9 3 銘柄	79 2 銘柄	377	64,828 <5.4%>	
ユーロ (ドイツ) SCOUT24 AG		百株 23.2	百株 20.2	千ユーロ 147	千円 25,237	コミュニケーション・サービス
国 小 計	株 数、金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	23.2 1 銘柄	20.2 1 銘柄	147	25,237 <2.1%>	
ユ ー ロ 通 貨 計	株 数、金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	167.1 4 銘柄	99.2 3 銘柄	524	90,066 <7.5%>	
フ ァ ン ド 合 計	株 数、金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	5,756 43 銘柄	5,549.25 39 銘柄	—	1,134,536 <94.7%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(3)外国投資証券

銘	柄	期 首	当	期 末	
		口 数	口 数	評 価 額	
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額
(アメリカ) EQUINIX INC		千口 —	千口 0.17	千アメリカ・ドル 133	千円 21,072
合 計	口 数、金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	—	0.17 1 銘柄	133	21,072 <1.8%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

# グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド

## ■投資信託財産の構成

2024年7月22日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	1,164,902 千円	90.8 %
投資証券	21,072	1.6
コール・ローン等、その他	97,277	7.6
投資信託財産総額	1,283,252	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、7月22日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=157.54円、1イギリス・ポンド=203.67円、100インドネシア・ルピア=0.98円、1ブラジル・レアル=28.13円、1ユーロ=171.62円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(1,161,069千円)の投資信託財産総額(1,283,252千円)に対する比率は、90.5%です。

## ■損益の状況

当期 自 2024年1月23日 至 2024年7月22日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	5,323,285円
受取配当金	4,818,441
受取利息	505,037
支払利息	△ 193
(B) 有価証券売買損益	128,236,833
売買益	198,271,683
売買損	△ 70,034,850
(C) その他費用	△ 378,627
(D) 当期損益金 (A + B + C)	133,181,491
(E) 前期繰越損益金	358,118,676
(F) 解約差損益金	△ 116,071,433
(G) 追加信託差損益金	24,181,658
(H) 合計 (D + E + F + G)	399,410,392
次期繰越損益金 (H)	399,410,392

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年7月22日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,283,252,265円
コール・ローン等	96,634,835
株式 (評価額)	1,164,902,543
投資証券 (評価額)	21,072,456
未取配当金	642,431
(B) 負債	85,000,000
未払解約金	85,000,000
(C) 純資産総額 (A - B)	1,198,252,265
元本	798,841,873
次期繰越損益金	399,410,392
(D) 受益権総口数	798,841,873口
1万口当り基準価額 (C / D)	15,000円

\* 期首における元本額は1,007,702,098円、当作成期間中における追加設定元本額は65,818,342円、同解約元本額は274,678,567円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：  
グローバル・サブスクリプション・サービス関連株式マザーファンド 798,841,873円

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は15,000円です。